

1. 件 名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の
原子力防災資機材の保管場所の変更について

2. 日 時：令和2年7月29日 16:05～16:50

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

宮地防災専門官、前澤専門職、和田専門職

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括部 危機管理課 マネージャー 他3名（テ
レビ会議システムによる出席）

5. 要 旨

日本原子力研究開発機構から、原子力科学研究所について、令和2年4月13日に発生した強風による防護隊待機所の屋根破損を受け、一時的に原子力事業者防災業務計画に定める原子力防災資機材の保管場所を変更して運用していた（令和2年5月21日面談）。新たな保管場所として、共済センター倉庫を使用することを検討していることから、原子力事業者防災事業計画の修正を予定している旨資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から、共済センター倉庫内に保管にするにあたり、原子力防災資機材と原子力防災資機材以外の資機材とを識別し、適切に管理するように伝えた。

これに対し、日本原子力研究開発機構から、了解した旨回答があるとともに、茨城県及び東海村へ協議後原子力事業者防災事業計画を届出する旨説明があった。

6. その他

配布資料：資料1 原子力科学研究所における原子力防災資機材の保管場所の変更について（日本原子力研究開発機構）